



国産、輸入車問わず高性能化が進むSUVジャンル。これまではラフロードの走破性こそ面目躍如な実力を持っていたが、その分オンロード性能が犠牲になる、なんてのが既成概念であった。しかし21世紀も15年目に突入しようかという現在ではオンロード、オフロード双方の走破性を高次元で両立させたクルマがSUV市場の中心を担っているのは間違いない。

そこで議題に上がるのがタイヤ、である。それもオンロード中心となると選択肢は壊滅的だ。特に近年のホイール大口径化によってSUVオンロードタイヤに求められるルックスは年々「薄く」なっている。例えばこのエルフォード120プラドにしてもホイールは24インチ、加えてクルマの走行性能が飛躍的に上がっているのを受けて、各部に最新エアロをまとうスピードクルーシング優先のフォルムに仕上げられている。つまりルックスと性能の両立

が求められている事で、踏めるSUV向けタイヤに掛かる負担は財政赤字並みの右肩上がりな増大を見せているわけだ。

そこでPARADA Spec-Xである。日本の血を引くアメリカ育ち、というオフショールプロファイルが何を指し示すのか。優れたトラクション性能に、信頼に足る類いまれなウェット性能。個々に大きな役割を持たせたブロックやリブ、グルーピングがいかに路面と対峙し、自らの仕事をこなす事で高い性能を維持しているか。と、そんな具体的な解説を持ち出すまでもない。答えはシンプルだ。世界的に見てもトップクラスの日本のタイヤブランドが英知を結集して誕生させ、世界最大の自動車大国、アメリカの厳しい環境の中で鍛えられ認められた、確固たる事実。それが全てである。

SUVだって思い切り踏み込み走らせたい！ そう考えるオーナーの要求に、このタイヤはしっかり応えてくれる。



オリジナルエアロで身を包んだエルフォード・150プラド。カーボン使いが光るエアロボンネットは試作品。PARADA Spec-Xの相棒となるホイールは24インチのBAZO B26。

Born to run

特集：踏み込めアクセル!



[Source]
YOKOHAMA TIRE
Tel.0120-667-520

[Thanks]
ELFORD
Tel.048-966-3551
www.meiwa-net.com

295幅で35扁平というSUV用タイヤとしては圧倒的に薄いルックスで、巨大なフルサイズの肢を支え、滑らかに、そして速く走らせる実力を持つPARADA Spec-X。

SUVウエポン。

思わず全開にしたくなるほど昨今のSUVは小気味良い。しかしその実力を発揮するにはタイヤの性能が重要だ。だから日系アメリカンのプロファイルを持ったこの銘柄。街を行くSUVにとって最強の武器が、いま道を拓く。

Words | 藤川雄雄 Photos | 石藤敏山

その性能、その構造、すべては走りのために

そのトレッドには、コーナリング時の高荷重を受け止める強化ショルダーブロック、高いウェット性能を生み出し、維持するマイクログループ、静寂性と滑らかな走りを実現するツインウェーブリップなど様々な性能を詰め込む。

PARADA Spec-X : Size Lineup

[24inch]	255/30R24 97V	235/35R20 92W
	295/35R24 110V	255/40R20 101V
	305/35R24 112V	275/40R20 106V
	315/35R24 114V	245/45R20 99V
	325/45R24 116V	255/45R20 105V
[22inch]	275/45R20 110V	295/45R20 114V
	245/30R22 92W	245/50R20 102V
	255/30R22 95V	255/50R20 109V
	265/30R22 97V	265/50R20 111V
	285/30R22 101V	285/50R20 112V
	255/35R22 99V	305/50R20 120V
	265/35R22 102V	235/55R20 102V
	285/35R22 106V	275/55R20 117V
	265/40R22 106V	
	285/40R22 110V	[18inch]
	305/40R22 114V	235/55R18 100V
	285/45R22 114V	235/60R18 103V
	305/45R22 118V	
	325/50R22 116V	

YOKOHAMA PARADA Spec-X

with
LANDCRUISER PRADO 150